令和4年度の主な取組状況について

【基本方針1】 生涯スポーツの推進

(1) スポーツ機会の提供

- ①スポーツ活動への参加機会の充実
- ②スポーツ活動への主体的・積極的参加のための啓発
- ③スポーツ未実施層へのアプローチ
- ④世界大会等の開催を契機とした機運の醸成

-<主な取組>-

- ・スポーツ出前講座【31回、936人】 ・スポーツ体験教室【2回、96人】
- ・スロージョギング定例走行会【11回、延べ280人】、成果発表会【11/27開催、22人】
- ・レクリエーションスポーツ普及【5回、延べ190人】 ・ACP のススメ【10回、延べ375人】
- ・市民レクリエーションスポーツ大会【7/24 開催、30 人】
- ・つのしま夕やけマラソン【10/8 開催、1,002 人】 ・菊川スポーツフェスティバル【10/9 開催、149 人】
- ・市民スポーツフェスタ【10/10 開催、287 人】 ・豊浦子ども相撲大会【10/16 開催、36 人】
- ・スポーツカーニバル【10/23 開催、218 人】 ・NPB ちびっ子やきゅう大会【10/23 開催、54 人】
- ・SOMPO ボールゲームフェスタ【12/4 開催、あそビバ:59 組、キッズチャレンジ:87 人】
- ・新春レクリエーション・ニュースポーツ普及大会【1/22 開催、45 人】
- ・ビーチバレーボールフェスティバル【3/19 開催、40 チーム・119 人】

開催中止 ・豊田新春走ろう大会(1月) ・豊浦リフレッシュマラソン(2月)

(2)地域スポーツ推進拠点の充実

- ①総合型地域スポーツクラブの設立促進
- ②総合型地域スポーツクラブの質的充実
- ③スポーツ少年団の活動促進
- ④地域スポーツ振興会及びスポーツ推進委員の活動促進

-<主な取組>-

- ・総合型地域スポーツクラブ活動【10 クラブ】→ スポーツカーニバル【再掲】
- ・スポーツ推進委員活動【118人】→ 山口県スポーツ推進委員研修会(下関市)

中国地区スポーツ推進委員研修会(島根県松江市)※集合開催中止 全国スポーツ推進委員研究協議会(滋賀県草津市)

- ・スポーツ少年団活動【17種目、110団、団員:2,088人、指導者等:459人】
- ・地域スポーツ振興会活動【47振興会】

(3) 健康保持及び体力づくりの推進

- ①健康保持及び体力づくりへの意識向上
- ②子どもの健康保持及び体力づくり
- ③高齢者の健康保持及び体力づくり

-<主な取組>―

- ・市民体力テスト【127人】※10ブロック中、6ブロック開催・4ブロック中止
- ・スポーツ出前講座、スポーツ体験教室、スロージョギング、レクリエーションスポーツ普及、ACPのススメ、市民レクリエーションスポーツ大会、つのしま夕やけマラソン、 菊川スポーツフェスティバル、市民スポーツフェスタ、豊浦子ども相撲大会、 スポーツカーニバル、NPB ちびっ子やきゅう大会、SOMPO ボールゲームフェスタ、 新春レクリエーション・ニュースポーツ普及大会【再掲】

(4) 障害者スポーツの推進

- ①障害者スポーツについての啓発及び情報発信
- ②障害のある人のスポーツ機会創出と社会参加促進
- ③障害者を支える人材の養成及び活用
- ④東京パラリンピック競技大会の開催を契機とした機運の醸成

-<主な取組> R5.2月末現在—

- ・スポーツ大会(レクリエーションボッチャ大会など)【5大会、198人】
- ・スポーツ教室(いろんなボールのスポーツ教室など)【16事業-計83回、延べ1,144人】
- ・スポーツ講習(初級障害者スポーツ指導員養成講習会など)【3事業、146人】

令和4年度の主な取組状況について

【基本方針2】 競技力の向上

(1) スポーツ選手の強化及び指導者の養成

①優れた資質の発掘 ②優れた指導者の養成

-<主な取組>-

- ・ビクトリーサミット【5 教室、297 人】 ・競技スポーツ指導者養成講習会【18 種目、756 人】
- JT サンダーズ広島 バレーボール教室【6/11 開催、163 人(12 チーム)】
- スポーツミニアカデミー【2/11 開催、28 人】

(2) 競技活動支援の充実

-<主な取組>-

- ・スポーツ大会開催支援【2 大会(延べ756 人泊)】 ・スポーツ合宿支援【40 団体(延べ1,207 人泊)】
- ·全国高等学校野球選手権大会出場支援 ·山口県読売駅伝下関市代表選手選考

(3) 顕彰

-<主な取組>-

- ・スポーツ栄誉賞【下関国際高等学校】 ・スポーツ栄光賞【個人-21 人 団体-3 団体 (29 人)】
- ・海響アスリート認定【金19人銀16人銅25人認定】
- ・全国大会等出場賞賜金【全国出場/個人-213人 団体-12団体、世界出場/個人-2人、優勝/個人-2人】

(4) クリーンでフェアなスポーツの推進

-<主な取組>-

・競技スポーツ指導者養成講習会【再掲】

【基本方針3】 スポーツの場と施設の充実

(1) スポーツ施設の充実及び利用促進

①スポーツ施設・設備の充実 ②スポーツ施設の利用促進

-<主な取組>-

- ・学校体育施設開放事業【小学校42校、中学校21校】
- ・セービング陸上競技場写真判定装置の購入 10,417,000 円
- ・オーヴィジョンスタジアム下関自家用電気工作物改修工事(老朽化した蓄電池設備等の撤去更新)

5,700,200 円

- ・下関北運動公園庭球場照明灯改修工事②(11 基・21 灯を LED 化) 24,719,200 円
- ・下関庭球場人工芝張替改修工事(4面張替) 35,156,000円
- ・下関市武道館剣道場床板張替改修事業(老朽化した剣道場床板を改修) 8,992,500円
- ・長府武道館環境整備事業(老朽化した柔道畳を撤去更新、照明の LED 化) 4,037,000 円
- ・市民プール管理室・男女更衣室屋根修繕(屋根・防水シートの撤去更新) 2,420,000円
- ・菊川運動公園テニスコート人工芝張替改修(1面張替) 4,125,000 円

-<主な実績>

・体育施設利用者数【45 施設…681,626 人】※2 月末現在(R3 年度:47 施設…789,685 人)

(2) スポーツ情報の発信

-<主な取組>-

・市報、HP、LINE公式アカウント等による情報発信 ・アウトドアスポーツによる地域活性化事業

令和4年度の主な取組状況について

【基本方針4】 スポーツによる地域活性化

(1) スポーツコンベンションによる地域活性化

- ①魅力あるスポーツイベントの開催
- ②大規模スポーツ大会の招致
- ③スポーツツーリズムの推進
- ④スポーツによる国際交流
- ⑤プロスポーツの支援・誘致

一<主な取組>―

- ・スポーツ&マルシェイベントによる地域活性化支援事業 ※別紙詳細
- J2 リーグ レノファ山口ホームゲーム【1 試合 3,859 人】
- ・B3 リーグ 山口ペイトリオッツホームゲーム【2 試合 781 人】
- ・ヤマエ久野 九州アジアリーグ 福岡北九州フェニックスホームゲーム【9試合 3,490人】
- ・アウトドアスポーツによる地域活性化事業【再掲】・スポーツ合宿支援【再掲】

- ・下関海響マラソン 2022 ※別紙詳細
- ・ツール・ド・しものせき(前大会延期の影響から開催せず) ※別紙詳細
- ・維新・海峡ウォーク【6/12 開催、4,500 人】
- ・海峡のまち下関歴史ウオーク【11/20 開催、630 人】

(2) ボランティア・人材の養成

_<主な取組>__

・下関海響マラソン 2022【再掲】

令和5年度の主な施策について

【基本方針1】 生涯スポーツの推進

(1) スポーツ機会の提供

- ①スポーツ活動への参加機会の充実
- ②スポーツ活動への主体的・積極的参加のための啓発
- ③スポーツ未実施層へのアプローチ
- ④世界大会等の開催を契機とした機運の醸成

<主な取組>(9,211 千円) —

- ●スポーツ出前講座 ●スポーツ体験教室 ●レクリエーションスポーツ普及
- ●市民レクリエーションスポーツ大会【7月24日】 ●ビーチバレーボールフェスティバル【9月】

- ●菊川スポーツフェスティバル ●市民スポーツフェスタ【10月9日】
- ●つのしま夕やけマラソン【10月中旬】●スポーツカーニバル【10月22日】

- ●豊浦子ども相撲大会 ●SOMPO ボールゲームフェスタ【11 月 23 日】
- ●新春レクリエーション・ニュースポーツ普及大会【1月21日】
- ●豊田新春走ろう大会【1月】●豊浦リフレッシュマラソン【2月】

(2) 地域スポーツ推進拠点の充実

- ①総合型地域スポーツクラブの設立促進
- ②総合型地域スポーツクラブの質的充実
- ③スポーツ少年団の活動促進
- ④地域スポーツ振興会及びスポーツ推進委員の活動促進

<主な取組>(17,813 千円) _

- ●総合型地域スポーツクラブ活動支援、設立支援 → スポーツカーニバル【再掲】
- ●スポーツ推進委員活動支援 → 中国地区(山口県)スポーツ推進委員研修会【6月:下松市、周南市】 全国スポーツ推進委員研究協議会【11月:青森県青森市】
- ●スポーツ少年団活動支援 ●地域スポーツ振興会活動支援

(3) 健康保持及び体力づくりの推進

- ①健康保持及び体力づくりへの意識向上
- ②子どもの健康保持及び体力づくり
- ③高齢者の健康保持及び体力づくり

<主な取組>(341 千円) —

- ●市民体力テスト【10ブロック】
- ■スポーツ出前講座、スポーツ体験教室、レクリエーションスポーツ普及、 市民レクリエーションスポーツ大会、スポーツカーニバル、市民スポーツフェスタ、 菊川スポーツフェスティバル、つのしま夕やけマラソン、SOMPO ボールゲームフェスタ、 新春レクリエーション・ニュースポーツ普及大会、豊田新春走ろう大会、 豊浦リフレッシュマラソン【再掲】

(4) 障害者スポーツの推進

- (1)障害者スポーツについての啓発及び情報発信
- ②障害のある人のスポーツ機会創出と社会参加促進
- ③障害者を支える人材の養成及び活用
- ④東京パラリンピック競技大会の開催を契機とした機運の醸成

- <主な取組> ―

- ●スポーツ大会:障害者交流バドミントン大会、知的障害者親睦バレーボール大会など
- ●スポーツ教室:親子体操教室、陸上教室、知的障害者バスケットボール教室、
 - 中級・上級者卓球スキルアップ教室、障がい者スポーツ体験教室など
- ●交流事業、講習会:にこにこスポーツデー、初級障がい者スポーツ指導者養成講習会など

令和5年度の主な施策について

【基本方針2】 競技力の向上

(1) スポーツ選手の強化及び指導者の養成

①優れた資質の発掘 ②優れた指導者の養成

- <主な取組>(2,297 千円) —

- ●トップスポーツアカデミ—: JT サンダーズ広島 バレーボール教室【6月11日】ほか
- ●ビクトリーサミット【6 教室】
- ●競技スポーツ指導者養成講習会【13 種目以上】

(2) 競技活動支援の充実

/ <主な取組>(4,734 千円) ——

- ●国際親善スポーツ交流大会支援【3大会】
- ●スポーツ大会開催支援【8 大会】
- ●スポーツ合宿支援【1,200 人泊】
- ●山口県読売駅伝下関市代表選手選考【12月】

(3)顕彰

- <主な取組>(3,837 千円) -

- ●スポーツ栄光賞
- ●海響アスリート認定
- ●全国大会等出場賞賜金

(4) クリーンでフェアなスポーツの推進

- <主な取組> ---

●競技スポーツ指導者養成講習会【再掲】

令和5年度の主な施策について

【基本方針3】 スポーツの場と施設の充実

(1)スポーツ施設の充実及び利用促進

①スポーツ施設・設備の充実 ②スポーツ施設の利用促進

<主な取組> (564,212 千円) -

- 運動部活動の地域移行実証事業 ※別紙詳細
- ●学校体育施設開放事業【小学校 42 校、中学校 21 校】
- ●下関球場スコアボード改修事業(フルカラーLEDに更新、R5.6年度継続事業)
- ●下関陸上競技場改修工事 (トラック施設等の改修工事)
- ●下関陸上競技場空調設備改修工事(GHP4台・EHP1台の撤去・更新)
- ●下関庭球場観客席屋根改修工事(老朽化した屋根の撤去・更新)
- ●下関市長府体育館、下関市吉見体育館環境整備事業(照明の LED 化)
- ●下関市垢田体育館照明設備改修工事(照明の LED 化)
- ●豊田武道館照明改修工事 (照明の LED 化)
- ●豊北総合運動公園人工芝張替改修工事(テニスコート4面張替)
- ●菊川運動公園テニスコート人工芝張替改修 (テニスコート1面張替)
- ●体育施設指定管理業務(本庁管内、北運動公園内、菊川、菊川温泉プール)
- ●下関市新総合体育館整備事業 ※別紙詳細
- 専用使用料の倍率規定の改正 ※別紙詳細

(2)スポーツ情報の発信

<主な取組>(10,198 千円)

●市報、HP、LINE 公式アカウント等による情報発信 ●アウトドアスポーツによる地域活性化事業

【基本方針4】 スポーツによる地域活性化

(1) スポーツコンベンションによる地域活性化

- ①魅力あるスポーツイベントの開催
- ②大規模スポーツ大会の招致
- ③スポーツツーリズムの推進
- ④スポーツによる国際交流
- ⑤プロスポーツの支援・誘致

<主な取組> (22, 183 千円)

- ●スポーツコミッション推進事業 **※別紙詳細**
 - ・プロスポーツや大型スポーツイベントの誘致及び開催支援
 - ・プロ野球招致支援
- ●アウトドアスポーツによる地域活性化事業【再掲】●スポーツ合宿等支援【再掲】
- ●下関海響マラソン 2023 ※別紙詳細●ツール・ド・しものせき 2023 ※別紙詳細
- ●維新・海峡ウォーク【4月9日】 ●海峡のまち下関歴史ウオーク【11月19日】

(2) ボランティア・人材の養成

- <主な取組> ―

●下関海響マラソン 2023【再掲】

●ツール・ド・しものせき 2023【再掲】

1. 部活動の地域移行実証事業

■背景

令和4年6月:運動部活動の地域移行に関する検討会議提言 ⇒ スポーツ庁へ提出

令和4年8月:文化部活動の地域移行に関する検討会議提言 ⇒ 文化庁へ提出

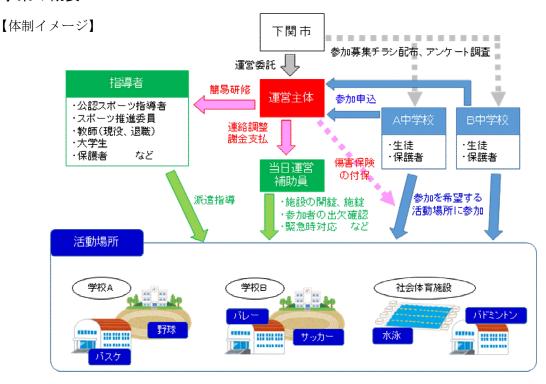


学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方等に関する総合的なガイドライン(令和4年12月)

≪主な内容≫

- ○「地域の子どもは、学校を含めた地域で育てる」という意識の下、地域の持続可能で多様な環境を 一体的に整備し、地域の実情に応じスポーツ・文化芸術活動の最適化を図り、体験格差を解消。
- ○学校と地域との連携・協働により生徒の活動の場として整備すべき**新たな地域クラブ活動**の在り方について示す。
- ○令和5年度から令和7年度までの3年間を**改革推進期間**として地域連携・地域移行に取り組みつつ、 地域の実情に応じて可能な限り早期の実現を目指す。
- ○まずは休日における地域の環境の整備を着実に推進。
 - ※平日の環境整備はできるところから取り組み、休日の取組の進捗状況等を検証し、更なる改革を 推進。

■実証事業の概要



【実施事業数】市内3事業程度(それぞれ異なる運営主体により実施)

【地域クラブ活動実施数】1事業につき10クラブ程度

【参加対象】市内公立中学校生徒 【参加料】無料

【実施時期】令和5年10月以降 【活動日・時間】週1回(土曜または日曜)、3時間程度

2. 下関市新総合体育館整備事業

(1) 進捗状況

令和4年度 6月 新総合体育館本体工事着工

10月 杭工事及び基礎工事完了 (メインアリーナ)

工事進捗率 実施19.3%(計画19.3%) ※令和5年2月末現在





(2) 今後の予定

令和5年度 新総合体育館本体工事

6月 第2回定例会 改正議案上程 ネーミングライツ・パートナー公募(予定)

令和6年度 6月 新総合体育館・仮駐車場 竣工

8月 新総合体育館 供用開始 下関市体育館 閉鎖(解体工事着手)

3. 下関市体育施設の設置等に関する条例の一部改正

(1) 概要

プロスポーツの利用や入場料等を徴収する場合の使用料=「通常の使用料」×指定の倍率 ※倍率は入場料徴収の有無、プロ・アマ等により異なる。

これらの倍率規定のうち、入場料を徴収しレクリエーション又はアマチュアスポーツに使用する 場合や、プロ興行時における使用料の倍率について、一部見直しを行うもの

(2) 改正内容

区分		現行条例
入場料徴収しない プロ		10倍
入場料徴収する	アマチュア	10倍
八場科倒収する	プロ	50倍



(3) 期待される効果 プロスポーツ公式戦や全国大会など大規模大会の新規誘致

(4) 施 行 日 令和5年4月1日

4. スポーツコミッション推進事業

(1) プロスポーツや大型スポーツイベントの誘致及び開催支援

.....

J2 リーグ・レノファ山口 FC ホームゲーム

◆令和4年度実績

日:令和4年10月2日(日) 場:セービング陸上競技場 対戦相手:いわてグルージャ盛岡

来場者数:3,859人

◆令和5年度

日:令和5年10月1日(日) 場:セービング陸上競技場

対戦相手:ツエーゲン金沢



【主な支援内容】

会場設営委託(仮設得点板、仮設トイレ等環境整備)、 開催実行委員会による誘客・おもてなし支援、広報活動等

B3 リーグ・山口ペイトリオッツホームゲーム

◆令和4年度実績

日: 令和4年10月22日(土)·23日(日)

場:山口県立下関武道館 対戦相手:トライフープ岡山

来場者数: 22 日 373 人、23 日 408 人



日 未定(2試合程度予定)

期 슾 場 山口県立下関武道館

【主な支援内容】

◆令和5年度

チーム PR やイベント等の広報活動

(2) スポーツ&マルシェイベントによる地域活性化支援事業

◆令和4年度実績

①福岡北九州フェニックス ホームゲーム

期日:令和4年8月3日(水)

会場:オーヴィジョンスタジアム下関

マルシェ出店数:キッチンカー5台、雑貨等3店、

野球に関するゲーム、モルック体験

来場者数:408人

※イベント当日を含む3連戦の来場者数

8月2日:207人、8月4日:268人

②FC バレイン下関 ホームゲーム

期日:令和4年9月18日(日)

会場: 乃木浜総合公園

マルシェ出店数:キッチンカー5台、雑貨等3店、

FC バレイン下関によるサッカー体験教室、モルック体験

⇒台風 14 号接近のため中止



★令和5年度開催予定のトップスポーツイベント

■中国サッカーリーグ <u>FC バレイン下関ホームゲーム</u>



|期日| 3月26日(日)、4月30日(日)

6月11日(日)・18日(日)

7月16日(日)・30日(日)、

8月27日(日)、9月17日(日)・24日(日)

会場 乃木浜総合公園

中国地域の社会人サッカーリーグ。2021シーズン は、第2位の成績で全国地域サッカーチャンピオン ズに初出場。JFL 昇格を目指す。

■ヤマエグループ九州アジアリーグ 北九州下関フェニックス 公式戦



|期日||4月2日(日)|

5月4日(木)・5日(金)・14日(日)・ 19 日(金)・20 日(十)・21 日(日)

6月27日(火)・28日(水)・29日(木)

7月22日(土)・23日(日)

8月25日(金)・26日(十)・27日(日)

会場 オーヴィジョンスタジアム下関

2023 シーズンから、球団名を「福岡北九州フェニッ クス」から「北九州下関フェニックス」に変更。 下関にて15試合開催(2022シーズンは9試合)。

■ファーム公式戦 横浜 DeNA ベイスターズ 対 福岡ソフトバンクホークス



期日 6月3日(土)

会場 オーヴィジョンスタジアム下関

横浜 DeNA ベイスターズの 2019 年オープン戦の下関 開催を契機に、継続的に働きかけを行っている一軍 公式戦開催の実現に向けて、機運の醸成を図る。

■V リーグ DIVISION

JT サンダーズ広島バレーボール教室



期日 7月8日(土)

会場 山口県立下関武道館

V リーグに所属する JT サンダース広島の選手によ る小・中学生を中心としたジュニアバレーボール教 室。

■J2 リーグ レノファ山口 FC ホームゲーム

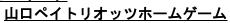


期日 10月1日(日)

会場 セービング陸上競技場

J3時代の平成27年度から、年1~2回、ホームゲ ームを誘致。レノファ山口下関ホームゲーム開催実 行委員会による誘客・支援等を実施。

■B3 リーグ





期日 未定(2試合程度予定)

会場 山口県立下関武道館

山口ペイトリオッツは、2021-2022 シーズンから B3 リーグに参入したプロバスケットボールチーム。県 内各地でホームゲームを開催。

■日本トップリーグ連携機構 SOMPO ボールゲームフェスタ 2023



期日 11月23日(木・祝) 下関市体育館

日本トップリーグ機構加盟リーグのトップアスリ ートやその指導者等による様々なボール競技の体

験教室。

会場

5. 令和7年度全国高等学校総合体育大会(中国ブロック)

(1) 山口県の開催競技(6競技)

開催競技(種目)	開催市町
体操 (新体操)	下関市
卓球	下関市
水泳(水球)	山口市
ソフトテニス	宇部市
バドミントン	防府市、山口市
アーチェリー	岩国市

(2) 他県の開催競技

会場	開催競技(種目)
鳥取県	相撲、弓道、自転車競技(トラック・ロード)、ホッケー、ウエイトリフティング
島根県	体操 (体操競技)、バレーボール (男子)、レスリング、フェンシング、なぎなた、
	カヌー
岡山県	バスケットボール、バレーボール(女子)、ハンドボール、ソフトボール、柔道、ボ
	クシング、空手道
広島県	陸上競技、水泳(競泳・飛込)、剣道、ボート、少林寺拳法、テニス、登山
固定開催	【北海道】サッカー(女子)
	【福島県】サッカー(男子)
	【和歌山県】ヨット

(3) 本市引受種目の開催地 (令和元年度~令和7年度)

年度	体操(新体操)	卓球
令和元	鹿児島市	鹿児島市
令和 2	高崎市	奥州市
令和3	新潟市	富山市
令和4	高松市	宇和島市
令和 5	札幌市	札幌市
令和 6	北九州市	大村市
令和 7	下関市	下関市

※令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

5. 下関海響マラソン、ツール・ド・しものせき

(1) 下関海響マラソン 2022

①開催概要

【開催日】令和4年11月6日(日)

【種目、定員等】

種目	部門	参加料	定員
マラソン	一般の部	10,000 ⊞	10,000 /
\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	登録の部	10,000円	10,000 人
2km	ファンラン	1,000円	500 人



【コース】

- ・海峡メッセ (スタート) →長府外浦 (折り返し) →彦島大橋→長州出島 (折り返し)
- →海峡メッセ(フィニッシュ)

②開催実績

【参加者数】

種目	申込者数	出走者数	出走率	完走者数	完走率
マラソン	9, 283 人	7,940 人	85.5%	7,097人	89.4%
2km	478 人	422 人	88.3%	422 人	100.0%

【大会協力】ボランティア数:延べ2,614人

【資金·物品協替】企業 111 社

【昨年との変更点】受付・抗原検査の廃止、沿道応援・前日イベント・出店の再開

【経済波及効果】4億6,644万円

③『道下美里記念』ブラインドランナー招待枠の新設

・東京パラリンピックでの金メダル獲得した、道下美里さんの功績を讃え、「道下美里記念」ブラインドランナー招待枠を新設した。

【事業内容】

招待選手:ブラインドランナー3人程度

選 考:道下選手に協力依頼

部 門:新たな部門は設けず、一般の部として参加いただく。

中田鈴子さん、山下慎治さん2名のランナーをご

招待した。(当日、山下さんは、体調不良のため欠席)

(2) ツール・ド・しものせき 2022

2021年大会が、令和4年3月27日(日)に延期となったことから、令和4年度については開催しないことを実行委員会にて決定した。

(3) 下関海響マラソン 2023

1開催概要

【開催日】令和5年11月5日(日)

【種目、定員等】

種目	部門	参加料	定員
マラソン	一般の部 13,000円		10,000 人
* / / >	登録の部	10,000 1	10,000 /
2km	ファンラン	1,000円	500 人



②変更点

【コース】

- ・海峡メッセ (スタート) →長府外浦 (折り返し) →彦島大橋→北バイパス (折り返し) →海峡メッセ (フィニッシュ)
- ※今大会より、「あるかぽーと」並びに「長州出島」への進入をなくし、国道191号線 北バイパスを北上し、梶栗出口手前で折り返すコースに変更する。(令和5年4月16日検定予定)

【参加資格】

・前回大会開催要項に記載していた「日本国内に住所を有する方のみ参加できる」を削除し、外国 人ランナーの受入れを再開。

(4) ツール・ド・しものせき 2023

①開催概要

【開催日】令和5年6月18日(日)

【コース】市内一円(メイン会場:オーヴィジョンスタジアム下関)

【種目、定員等】

種目	参加料	定員
ロングコース	12,000 円	1,300人



②変更点

【 受 付 】前日受付を廃止。当日の朝に全員受付。

【コース】①受付・スタートをオーヴィジョンスタジアム下関へ戻す。②踏切の横断箇所を変更。

【エイド】セルフエイドの見直し。

【おもてなし】ふく鍋、コーラでの乾杯など参加者へのゴール後のおもてなしを一部再開。

「令和5年度 スポーツ団体に対する補助金」について

■体育協会育成業務補助金

(単位:千円)

補助金交付先	目的・内容	補助対象	R4	R5
下関市体育協会	市民体育の普及及びアマチュ	競技スポーツ推進事業	4, 936	4, 936
	アスポーツ精神の高揚を図り、	 スポーツイベント開催事業		
	本市の競技スポーツ推進に寄			
	与することを目的として体育			
	協会育成を図る。			

■下関市スポーツ少年団育成業務補助金

(単位:千円)

補助金交付先	目的・内容	補助対象	R4	R5
下関市スポーツ少年団	少年スポーツ活動の振興を図	加盟団体交流育成事業	795	795
	るとともに、市内の少年スポー			
	ツ活動の中心的団体である下			
	関市スポーツ少年団の強化育			
	成を図る。			

■下関市国際親善スポーツ交流大会補助金

(単位:千円)

補助金交付先	目的・内容	補助対象	R4	R5
対象大会を開催する競技	姉妹都市・友好都市とスポーツ	関釜親善スポーツ交流大会	358	358
団体	を通じて両市の相互理解・友好	日中友好交流都市卓球交歓大会		
	を深め、スポーツ志向意識の高	. , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,		
	揚と国際的なスポーツ技術の			
	向上を図る。			

■スポーツ大会開催補助金

(単位:千円)

補助金交付先	目的・内容	補助対象(要件)	R4	R5
スポーツ大会主催団体	本市内においてスポーツ大会	・市内宿泊施設に宿泊する参	2, 450	1,800
	の開催を促進することにより、	加者が延べ 51 人以上		
	競技技術の向上・地域の活性化	・県外からの参加がある大会		
	等を図る。	・入場料を徴収しない大会		
		など		

■地域スポーツ活動振興業務補助金

(単位:千円)

補助金交付先目的・内容		補助対象	R4	R5
地域スポーツ振興会	すべての市民がスポーツを愛	1. 運動会、地域スポーツ大会等	6, 554	6, 442
(47 振興会)	好し、それぞれの体力や年齢、	2. スポーツ教室・研修会等		
	目的に応じてスポーツに親し	3. 地域スポーツクラブの育成		
	むことができる生涯スポーツ	4. その他の地域スポーツ振興		
	社会の実現を図る。			

■スポーツ合宿等誘致促進補助金

(単位:千円)

補助金交付先	目的・内容	補助対象(要件)	R4	R5
スポーツ合宿等を実施す	スポーツによる交流人口拡大	・ 市内の宿泊施設等に宿泊	2, 400	2, 400
る団体又は個人	及び地域活性化を図る。	・1 回のスポーツ合宿等におけ		
		る延べ宿泊人数が 20 人以上		
		など		

■スポーツ行事開催費補助金

(単位:千円)

補助金交付先	目的・内容	補助対象	R4	R5
各実行委員会	地域のスポーツ行事を通し、生	ビーチバレーボールフェステ	625	625
	涯スポーツ推進、青少年の健全	イバル		
	育成、交流人口の拡大及び本市	菊川スポーツフェスティバル	160	160
	の活性化を図る。	新春走ろう大会	57	57
		豊浦リフレッシュマラソン	150	150
		維新海峡ウォーク	602	602
		下関歴史ウオーク	370	370

「下関市スポーツ推進計画」の策定について

1. 位置付け

■スポーツ基本法 (第10条)

「地方公共団体は、スポーツ基本計画を参酌して、その地方の実情に即したスポーツの推進に関する計画を定めるよう努めるものとする。」

■下関市スポーツ振興のまちづくり基本条例(第6条第2項)

「市は、スポーツ振興による健康で活力あるまちづくりに関する基本的計画を定めるものとする。」

2. 新計画(案)の概要

【 名 称 】第2期下関市スポーツ推進計画

【計画期間】 令和 6 (2024) 年度~令和 1 0 (2028) 年度: 5 年間

【基本的な方針】①『誰もが参画できるスポーツ』

- ⇒ 多様な主体(子ども、若者、高齢者、女性、障害者など)のスポーツ機会の充実
- ②『多様化するニーズに応えるスポーツ』
 - ⇒ 競技志向、レクリエーション志向、健康志向などニーズに合わせたスポーツ施策の展開
- ③『魅力と安心を備えるスポーツ』
 - ⇒ 魅力ある施設・設備の充実、安心安全を確保したスポーツ環境の整備
- ④『賑わいと交流を生み出すスポーツ』
 - ⇒ プロスポーツ公式戦、大規模スポーツイベントなどスポーツによる地域の活性化

《参考》

	現行計画	県の計画 (素案)	国の計画
名称	下関市スポーツ推進計画	やまぐちスポーツ推進プラン2022	第3期スポーツ基本計画
計画期間	平成26年度~令和5年度(10年間)	令和4年度~令和8年度(5年間)	令和4年度~令和8年度(5年間)
基本方針等	①生涯スポーツの推進	①多様な主体の参画によるスポーツの推進	①スポーツを「つくる/はぐくむ」
	②競技力の向上	②競技力の向上	②スポーツで「あつまり、ともに、つながる」
	③スポーツの場と施設の充実	③スポーツ環境の整備	③スポーツに「誰もがアクセスできる」
	④スポーツによる地域活性化	④スポーツによるまちづくり・地域活性化	